

群馬糖尿病地域連携ネット（Gunma DM net）に関するQ & A

Q：なぜ、糖尿病には「地域連携」が必要なのですか？

A：糖尿病の患者数は著しく増加しています。合併症により、QOLが著しく低下したり、生命予後に直接影響します。しかし、糖尿病の受療率は43%、継続治療率は40%程度と云われており、特に若年層の継続治療率が低いため、社会問題となっています。この問題に対して、群馬県の病院・診療所が一丸となって対応するために「地域連携」が必要です。

Q：群馬県内の地域連携の現状は、どうなっていますか？

A：いくつかの病院で個別に地域連携を行っていますが、決して十分とは云えません。幅広い連携が期待されます。

Q：連携の目的は？

A：連携の目的は、「連携バスやITで患者さんをやりとりすること」ではありません。それらは単なる連携の一つのツールにすぎません。地域連携では、一定以上に診療の質を高め、診療が継続できるように工夫することで、患者さんが継続して治療を受けられるようにしたいと考えています。

Q：病院と診療所の役割分担は？

A：患者さんの状態によっても変わってきますが、基本的には、診療所に1ヶ月に1回以上の受診をして、診察・指導・血液検査・尿検査・処方などを受けます。基幹病院では、半年から1年ごとに、診察を行いコントロール状態の確認、合併症の精査や「多職種による療養指導」などを行い、診療所と情報交換をしながら、協力して診療を行います。また、糖尿病以外でも入院が必要となった場合には、基幹病院が出来るだけ入院加療を行います。ある意味で「二人主治医制」に近い状況を考えています。

Q：どのような患者さんを病院に紹介すればいいの？

A：①はじめて糖尿病と診断された方 ②治療を続けていてもHbA1c 8以上が改善されない方 が主となりますが、全ての患者さんが対象となります。

Q：診療所から病院に紹介すると患者さんが戻って来なくなるのでは？

A：「紹介状」の中に、今後の治療方針についての希望をチェックいただく欄がありますので、御指示下さい。ただ、病態等で、御要望に添えない場合などは、病院から御連絡させていただきますので、御了承下さい。

Q：診療所から病院に紹介すると、今までの治療方針を批判されないか心配です。

A：決してそのようなことはいたしません。ただ、病院と診療所が同じ方向を向いて診察をしていただくためには「知識の共有」が必要です。その為にも、診療連携のための講演会に積極的に参加いただくようお願いいたします。

Q：病院から紹介（逆紹介）を受ける場合がありますか？

A：連携のための研修を受けた医師は了解が得られる場合には、HPに掲載いたします。病院から診療所に逆紹介する場合の参考とさせていただきます。

Q：支束手帳は、病院との連携のある患者さんだけでしょか？

A：支束手帳は、全ての糖尿病患者さんに使用いただけます。現在は安定していて、診療所で十分にコントロールされている患者さんや病院受診が必要のない患者さんに使用いただいてもかまいません。連携が必要になった場合には、持参いただければと思います。

Q：必要な書類や手帳は、どこで手に入れたら良いのでしょうか？

A：所属の郡市医師会を通して配布いたしますが、ホームページからダウンロードすることも出来ます。

手帳につきましては、郡市医師会を通して申し込み下さい。

Q：具体的には、「連携」をどのように開始すればいいのでしょうか？

A：診療所の先生が「はじめの第一歩」として、病院に紹介することと。病院からの逆紹介を受けるための講演を受け、手を挙げることから始まります。

<受け入れ基幹病院編>

Q：本連携により患者さんが来院されたら、具体的にどうしたら良いのでしょうか？

A：診療方針は、各病院の判断に委ねられています。何の制限もしていません。診療所医師と病院医師が情報交換し相談しながら、より良い診療を目指していただければと思います。

Q：今まで使用してきた「連携手帳」がありますが、新しい「支束手帳」を使わなくてはダメでしょうか？

A：病院や患者さんの状況により、何を使われてもかまいません。今回作成された「支束手帳」を希望される場合には、郡市医師会または県医師会に連絡いただければ、必要な部数を用意させていただきます。

Q：連携により、病院医師の負担が増えませんか？

A：紹介を受けるだけでは、基幹病院の負担が増えることは確実です。病院に通院中の比較的安定した患者さんを診療所に逆紹介して連携を開始してください。

そのことによって、医療資源の有効活用が可能となり、群馬県全体の糖尿病診療が、より良いものとなると思われます。

Q：受け入れ基幹病院の対応リストや、連携対応診療所リストは、どのくらいで更新されますか？

A：一年に一回、「対応リスト」の更新を行う予定ですが、その間にも医師の異動等があると思いますので、御連絡いただければ、適宜、HPの変更を行います。

Q：群馬糖尿病地域連携ネットに関して、意見があるのですが、どうしたらいいでしょうか？

A：連携システムは、開始したばかりです。改善すべき点が多くあると思いますので、ぜひ御意見を願います。下記まで、御連絡下さい。

【お問い合わせ先】

群馬県糖尿病対策推進会議

群馬糖尿病地域連携ネット (Gunma DM net)

公益社団法人 群馬県医師会内

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町1丁目7番4号

TEL 027-231-5311

FAX 027-231-7667